

会報 ふれあい

平成26年6月1日

第173号

発行 せきがやふれあいの会

<コンクリートとタイルの接着> 簡単修理事例

玄関ポーチのタイルが外れていたためコンクリートとタイルを接着修理しました。接着面が大きい場合や、接着箇所が多い場合はモルタルを使用しますが、今回はタイルも小型のものが二、三枚だったので接着剤を使用しました。コンクリートの接着では、接着面を充分乾かすこと、また土の粒などが表面に付着していることもあるので、表面を金属ブラシなどでキレイにしてから接着します。タイルも接着面の清掃はもちろん、充分に乾燥させる必要があります。そしてチューブ入の接着剤の残りを再度利用できるような口の部分について接着剤を綺麗に拭き取ります。チューブ先端に穴のサイズを調整できるように別なノズル(図の矢印)をかぶせて使用する場合もその穴の部分の清掃をします。使用直後であれば付着した接着剤は水洗いで綺麗に取れます。(坂口)



包丁が切ります
ご自宅の包丁の切れ味はいかがですか？ 包丁が切れると調理が一層楽しくなります。ふれあいの精鋭メンバーが切れ味をよみがえらせます。事前の申し込みは不要です。下記の要領で自治会館にお持ちください。

日時: 6月27日(金) 午後1時~2時の間にお持ちください。
場所: 自治会館 1階 会議室
お渡し: 午後4時~4時30分 問合せ先: 荒木
料金: 1本200円(一人3本まで) ※ご自分の包丁に記名してお持ちください。

同郷の集い

ドイツにゆかりのある皆様

同郷の集いでは、これまでイギリス、アメリカ(ニューヨーク)を開催しました。となれば、次はドイツです。仕事でドイツに暮らしたことのある方、留学経験のある方、ドイツを旅行されドイツ好きになった方、これからドイツ旅行を考えている方、ドイツの音楽、文学がお好きな方、ご家族がドイツにお住みの方・・・午後のひと時を一緒にすごしませんか？

日時: 7月2日(水) 午後2時~
場所: 自治会館 1階
会費: 300円 申し込み: 不要
問い合わせ先: 井上、野呂



ちびっ子集
ちびっ子の皆さんお元気ですか？ 時の流れは速く、今年も半年が過ぎようとしています。今年は冷夏になる可能性があるといわれています。梅雨の時期が長引くかも知れません。楽しい夏を迎えるにあたって、体調管理にご注意いただき、2回開催の今日は是非、お友達をお誘いの上、イベントに参加なさってください。お待ちしております。(深見)

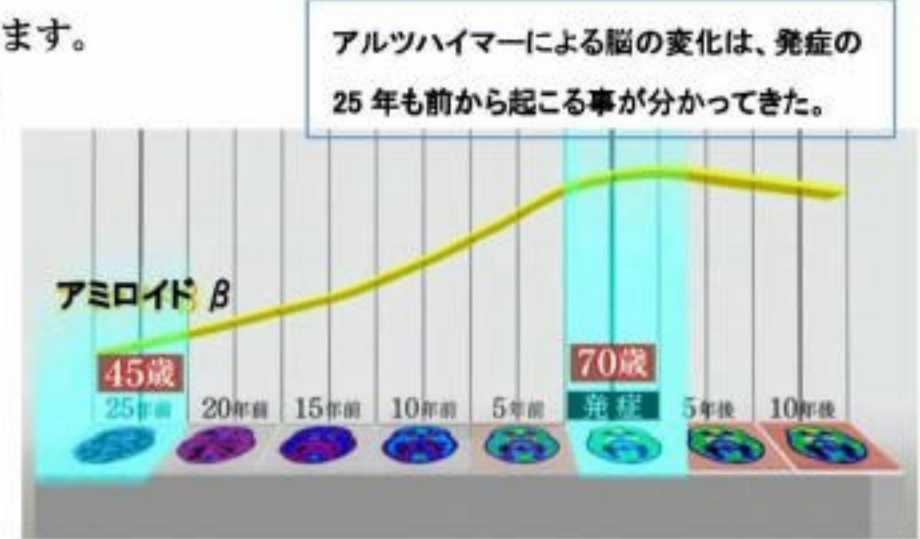
日時: 6月13日、27日(金) 10:00~11:30 場所: 自治会館 1階 (TEL 784-4447)

第37回ふれあいティータイム

光明が射してきたアルツハイマー予防 二つの手立て!

~NHK「アルツハイマー病を食い止める」視聴と、筋肉を鍛える認知症予防プログラム~

最近立て続けに認知症に関する報道がされています。NHKでも何度かスペシャル番組が放送され、予防や治療法に光明が見えたような気がしました。番組を見逃した方、もう一度見たい方、内容のレジメも用意しましたので、認知症の7割を占めるアルツハイマー病に関する番組の視聴をしたいと思います。



又、筋肉を鍛える事により、感覚神経の繋がりが高められ、認知機能が高まるという今話題の講座を本山先生(元厚生労働省認知症予防プロジェクトメンバー、第24代神奈川ボディビルチャンピオン)が釜利谷ケアプラザで行われていて、間もなく終了します。全8回の講座で、講座はすぐに満員抽選になりましたが、そこに参加されている方のお話もお聞きしたいと思います。

日時: 6月23日(月) 午後1時半~3時半
場所: 自治会館1F 会議室
問い合わせ: 野々山



ほたる観察会

自己責任で行動してください。

今年もほたるの季節となりました。関ヶ谷地区周辺でほたるを観察できるのは 横浜自然観察の森(6月上旬~7月上旬)、北谷(6月上旬)、水取沢市民の森(6月上旬)、大道中学校(6月上旬)の他、関ヶ谷市民の森(6月下旬)等がありますが、今年も下記により観察会を行います。観察センターのレンジャーによる紙芝居もありますので、ご家族連れでの参加をお勧めします。(子どもだけの参加は不可、お子様は自分で歩ける事が参加条件です)

※関ヶ谷奥見晴台から観察の森までの道が整備され、雨の後でもぬかるむ事が少なくなりました。

観察場所: 横浜自然観察の森
日時: 6月14日(土)、雨天の場合6月21日(土)
集合場所: 奥座公園 午後6:30
携帯品: 懐中電灯、手袋、携帯電話、ぬかるみに適した靴(長靴など)、雨具等
* 裏山を往復しますので、帰りは登りで真っ暗になります。
問合せ先: 戸次(ベッキ)

円海山歩く会

6月の計画 集合場所: 奥座公園

※出発時間: 6月3日は午後1時半、6月21日(金)から午後3時(雨天中止)

☆6月3日(月) ゆっくり比較的近いコースを歩きます。 約1時間半

奥座~動物園裏~遊水池~なばな休憩所~のはな館◎~関ヶ谷

☆6月21日(金) 緑地内のハイキングコースを楽しみます。 約2時間

奥座~動物園裏~ひょうたん池~清戸の広場~遊水池上トンネル~動物園裏~奥座

☆7月8日(月) 奥座~関ヶ谷奥見晴台~自然観察センター◎~アキアカネの丘~ミズキの谷~奥座

※ 経路は変更になる場合もあります。連絡先: 野呂 ◎ トイレ



緑道さんぽ

懐かしの昭和30年代

昭和14年生まれの私にとって、昭和30年代こそ懐かしき青春時代でした。日本そのものが戦後の困難を乗り越えて右肩上がりの成長期でした。31年の経済白書に「もはや戦後ではない」とうたわれ、神武景気さらには岩戸景気などと言われました。

思い出はたくさんありますが、まずテレビの普及でしょう。当初は一般庶民にはとても手が出ず、電器店の店頭、銭湯、喫茶店などで観たものです。喫茶店には「テレビあります」の張り紙があったりしました。テレビ局のプロモーションの一環で、神社の境内で上映していたのを観た記憶があります。一番の人気はプロレスで、なんといっても力道山が大スターです。このころ言われたのが「三種の神器」で、白黒テレビ、洗濯機、冷蔵庫のことでした。わざわざ電気洗濯機、電気冷蔵庫と言っていました。

野球、相撲も今以上に人気があり、「巨人、大鵬、卵焼き」という言葉もありました。長嶋、王が巨人に入団したのはそれぞれ33年と34年でした。長嶋のデビュー戦は国鉄スワローズの金田投手から4打席4三振だったのがいまだに鮮明におぼえています。もっとも我が家にはテレビはまだなく、ラジオ放送の実況中継です。このころ小西得郎という名物解説者がいました。皇太子(現天皇)のご成婚も34年で、ミッチーという言葉がはやりました。確か35年にやっと我が家にもテレビが入りました。この時期多くのアメリカテレビ映画があり、「スーパーマン」「名犬ラッシー」「ローハイド」「ハイウェイパトロール」、私のお気に入り「サンセット77」「ペリー・メイスン」などが人気でした。

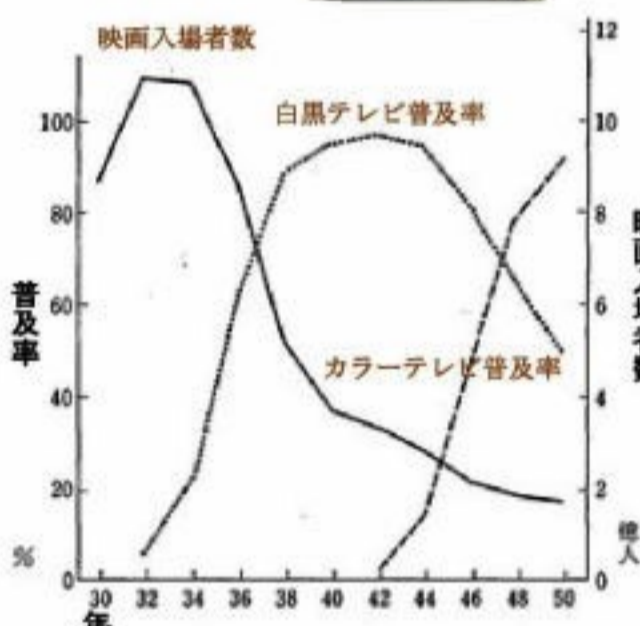
アメリカと言えばこのころ外車イコールアメ車のことでした。スチュードベーカーなどは無き名車を思い出します。神戸に住んでいた私は阪急ブルーバスのファンでしたが、不人気チームで放送などなく、西宮球場には良く足を運びました。観客も少なくさびしいものでしたが、時々宝塚歌劇のスターたちが団体に応援に来ていて、そこだけ華やかなものでした。

音楽や映画産業もこの時代に大きく花開きました。「歌は世につれ、世は歌につれ」というように時代を反映して明るい流行歌がたくさんヒットしました。このころアイドル御三家と呼ばれたのが、橋幸夫、舟木一夫、西郷輝彦です。30年代最大のヒット曲は「お座敷小唄」です。当時は音楽を聴くのはもっぱらラジオです。洋楽志向の私は「S盤アワー」などで、エルビス・プレスリーやパット・ブーンなどに親しみました。特に地元ラジオ神戸を良く聞いていました。いつも洋楽を放送していたように思います。電話リクエストのはしりもこの局でした。この局の影響でジャズが好きになりました。

映画からも影響を受け、「グリーン・ミラー物語」や「ベニー・グッドマン物語」でジャズの楽しさを知りました。このころ、映画の主題曲も良くヒットしました。映画も音楽も大ヒットした代表作は「エデンの東」「第三の男」「禁じられた遊び」等でしょう。

39年に東京オリンピックが開催され、それに合わせて東海道新幹線が開業しました。このころからカラーテレビが普及しはじめました。いわゆる3C(カラーテレビ、カー、クーラー)の時代になりました。

生まれてから42年まで過ごした神戸には思い出が強く、先の阪神大震災は本当にショックでした。崩壊した阪急電車の神戸駅はビルの中にある大きなアーチ状のトンネルに電車が出入りするユニークな建物だったのですが、いまだに目にやきついています。



震災被害を受けた旧神戸阪急ビル東館

久松



歩く会第97回



グルメシティ発のバスハイクです 丸沼高原

今回は日光白根山ロープウェイを使って標高2000mにある散策路を歩きます。

関越自動車道、沼田ICからおよそ1時間で丸沼高原に着きます。もう少し走れば奥日光とつながる金精道路に出る辺りですので、麓(標高1400m)でも過ごしやすい気候ですが、さらにロープウェイに15分乗り、標高差600mを一挙に稼ぎます。山頂には展望台を兼ねた



「天空の足湯」(無料)や高山植物を楽しめるロックガーデン、山頂喫茶店もあります。

史跡散策コース(約2時間)は、高度差は100m(累計200m)ほどですが、一部白根山への登山道も含まれますので、多少急坂もあります。

なお、当日眺望が望めない場合、麓にある丸沼、大尻沼の自然遊歩道を歩きます。(その場合ロープウェイ代金は返却します)。この場所はあまり知られていませんが、大正池に似た立木のある風光明媚な池で、国指重要文化財の丸沼堰堤やクリンソウ群生地があり、こちらも気持ちの良い遊歩道です。(アップダウン多少あり)

ハイキングの後は沼田ICに近い川場道の駅に立ち寄ります。ここは「関東好きな道の駅 5年連続第1位」、「日経プラス1 家族で一日楽しめる道の駅 東日本第1位」に選ばれています。園内は大変広くブルーベリーの森(無料で食べ放題、持ち帰りは禁止)、ファーマーズマーケット、ビール工房、ソーセージ工房、そば処、食事処、花工房、ピザ工房、ミルク工房、等楽しめる場所です。(野々山)

コース: 関ヶ谷5:50集合6:00出発→大泉JCT→沼田IC→丸沼高原→日光白根山ロープウェイ山頂駅
・史跡散策コース(約2時間) + 昼食・足湯・ロックガーデン→山麓駅→田園プラザ川場道の駅→沼田IC→大泉JCT→関ヶ谷
帰着は午後9時頃を予定していますが、道路事情により遅くなる場合があります。

1. 日時: 7月30日(水) 雨天決行(雨天の場合はコースを変更致します。)
 2. 募集人員: 47名(最少催行人数は35名。申し込み多数の場合は抽選。)
 3. 参加費: 概算6,500円(バス代、ロープウェイ代、保険料など。)
- 確定額は後日参加者にお知らせします。
注①: 参加費は前払いとなります。お支払い方法については後日お知らせします。
注②: 貸切バス利用のため、参加費支払以降のキャンセルの場合、参加費の返却は致しません。
4. 各人持参: 昼食・飲み物・お菓子など・数物・防寒具・雨具(傘以外)、足湯用タオルなど

参加申込みは、下記用紙に氏名・電話番号・ブロック番号を記入して、自治会館のポストに入れて下さい。
参加申込: 締切は6月20日(金) グループの方はまとめてお出ください。
今回はメール受付なしです。 尚、連絡先は①野々山 ②野呂 です。

歩く会第97回(バスハイク 丸沼高原)に参加します。 申込日____月____日

氏名 _____ ブロック _____ 電話番号 _____